

事業実績報告書

様式 2
(2020年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-27	講座名	SDGsで地球を守る あなたも地球エコ防衛隊になろう！
記載日	2021/3/26	団体名・企業名	地球エコ防衛隊
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>2007年より企業と実施していたが、更にお買い物で地球を守ることに限らず、森の活動やエネルギーなどを広く学ぶため、地球エコ防衛隊として任意団体を設立。普段の暮らしを通して、SDGsや環境・防災を学び、伝える人を育成する講座です。</p> <p>2020年前期は森で自然観察を行いながら、“プラスチックごみ”を通じて、「ごみを出さない暮らし」を考えます。</p> <p>さらに、東邦ガスエネルギー館で、毎日使うエネルギーについて、どうやって作られ、地球温暖化との関係について考え、地球エコ防衛隊として日常の中で地球を守るライフスタイルを実践できるように学びます。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
森を探検し、森の秘密（自然の循環）について学び座学でプラスチックごみを通じて「ごみを出さない暮らし」について考え地球を守ることを学ぶ。		毎日使うエネルギーはどう作られているか調べ、地球温暖化との関係について学ぶ。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>一般の親子に、森の生態系から学ぶ生物循環と身近なプラスチックの資源循環を、森の散策や座学・ペットボトルポーチ作りを通して、体感しながら考えてき、さらに受講生をとりまく環境や日常生活に関係するSDGsのつながりも考えていただいた。</p> <p>持続可能な社会の実現には、[知る▶考える▶行動する▶知らせる▶仲間を増やす]ことが、欠かせません。この講座の受講をきっかけに、「地球エコ防衛隊」の一員であることを誇りに、任務（毎日の生活の中で生態系の循環に学び、資源の循環に努めること）を遂行してもらい、履修後はインタープリターとして、講座の運営に携わってほしいと考えています。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<p>(子ども) 森の中を探検して、ちょうちょうやどんぐりを見つけて楽しかった。</p> <p>もっとたくさんの植物のなまえを知りたくなりました。天気もよきはなまる！でした。</p> <p>使用済のペットボトルから自分だけのオリジナルポーチをつくれて楽しかった。</p> <p>(一般) 自然の美しさを再度認識する機会になり、子供たちが楽しそうに学んでくれたのはよかったです。</p> <p>3R(リデュース・リユース・リサイクル)のほかに、SDGsの活動も学べたので(No12、No13、No.14、No.15)次回も参加したい。</p>			